

人権啓発・男女共同参画講演会

いのちの感受性～いま共生のとき



講師 **落合恵子さん**

(作家・東京家政大学人間文化研究所特任教授)

とき 10月3日(日)午後1時25分～3時

ところ 新津市美術館 ☎25-1301

入場無料/先着250名

当日の午前10時(美術館の開館)から、入場整理券を配布します。開演までに入場してください。

問い合わせ・保育申込先

企画調整課 企画情報係

☎24-2111(内線335)へ。

●アトラクション(午後1時から)

ファビオ・ボッタツツォによるギター演奏

●保育ルーム

無料。事前の申込みによる先着4人(生後6カ月以上)まで

●手話通訳あり

あすなろ

み～つけた!

第42本目

三ツ井 朋子さん(33歳)

県立埋蔵文化財センター(蒲ヶ沢)

主任調査員



埋蔵文化財センターでは、どんな仕事をされていますか?
バイパスや高速道路工事で消えてしまう遺跡を、工事の前に発掘調査し、報告書として記録に残すのが埋蔵文化財センターの仕事です。私は調査で出土した遺物のうち、腐ったりさびたりしやすい木製品や金属製品が、研究や展示に長く活用できるように保存する仕事をしています。
センターで収蔵している木製品や金属製品は数万点に上り、それぞれに適した保存処理を行っています。
この仕事を選んだきっかけは?
小学六年生の時の歴史の授業で、縄文時代の人たちの暮らしにとっても

驚き、興味を持つようになり、中学生のころにはすでに「大学で考古学を勉強しよう」と決めていて、その後も心変わりすることはありません(笑)。大学では考古学を、大学院で保存科学を勉強しました。
この仕事の魅力は?
実際に、昔の人が使っていた道具や生活していた場所から、当時の技術や人々の暮らしが見えてくることですね。縄文時代の漆製品を調べると、今と変わらない高い技術を持つていたことに驚かされます。
今までで、印象深かった出来事は?
たくさんありますが、特に加治川村の青田遺跡で遺物の取り上げとクリーニングを担当したことです。縄文時代晩期の姿をとめたカゴや漆製品が多数出土し、これを取り上げることができました。クリーニングしながら縄文人の技術に触れることができ、とても感動しました。
趣味はなんですか?
刺しゅうをしたり、映画を見たり、食器などの陶器を見るのも大好きです。年に一回程度ですが、有名な焼き物の産地を旅行するのも楽しみです。
埋蔵文化財センターのある金津丘陵も、秋の散策シーズンを迎えますね。
センターでは、県内の主な出土品を解説した常設展示や、最新の調査成果を報告する「新資料展」を無料で公開しています。秋の一日、金津丘陵一帯を巡って、「地域の歴史」に浸ってみてはいかがでしょうか。
*写真は、三ツ井さんと木崎山遺跡(柿崎町)から出土した青銅製の地鎮具

楽しむことから始めよう! Enjoy English Day

8月1日、保健福祉センターで「第2回 Enjoy English Day」が行われ、100人を超える市内の小・中学生が参加しました。

英語による寸劇やクイズ、歌など、子どもたちの伸び伸びとしたパフォーマンスに、審査員を務めたALT(外国語指導助手)や観客は、惜しみない拍手を送っていました。



新津市美術館で「育ちの森の仲間たち展」

今年の4月で3年目を迎えた、子育て支援センター「育ちの森」が7月27日から8月1日までの6日間、新津市美術館で「育ちの森の仲間たち展」を開催しました。

7月31日には、育ちの森スタッフによる出張イベントに訪れた約100名の親子らが、「絵本の楽し読み」や「手遊び」などを大いに楽しんでいました。



身近な自然 豊かなカルチャー

花と遺跡のふるさと公園

新津市美術館

☎0250-25-1301
http://www.city.niitsu.niigata.jp/

新潟県埋蔵文化財センター

☎0250-23-1142
http://www1.ocn.ne.jp/~n-maibun/

新潟県立植物園

☎0250-24-6465
http://botanical.greenery-niigata.or.jp/



カメラ スケッチ



自慢の青果物を発信 「わいわい青果塾」発足

消費者から信頼される野菜や果物を安定して生産・供給することを目的に、地域の生産者や農業団体、行政などが一体となってプロジェクト事業を行う「わいわい青果塾」が、7月30日に発足式を迎えました。

発足式では、記念講演や生産者の決意宣言などに続き、ブランド化を進めている朝採り茶豆の試食や、青汁の原料となるケールと芽キャベツを掛け合わせた新しい野菜「プチヴェール」苗のプレゼントなどが行われました。参加者はゆでたての香ばしい枝豆を食べながら、塾の将来を展望していました。



夜明け前に収穫される新鮮な茶豆

緑の風薫り 笑顔ゆきかう ふれあい文化都市

にいつ 新津

新津市第3次総合開発計画：平成7～16年度

水と緑のまち

快適で安らぎが漂うまち

人が輝き活力のみなぎるまち

にぎわいと交流のまち

明るく元気なまち

健やかで優しさが響きあうまち

豊かな人間味と文化の薫るまち

個性豊かな文化のまち